

滞在型市民農園を視察

平成 22 年 2 月 15 日産業建設委員会では、茨城県笠間市、八千代町に整備された滞在型市民農園の視察を行いました。

この滞在型市民農園は、約 300㎡の土地（1 区画）に宿泊施設と菜園を備えたもので、都市住民のニーズに応えるために農作業体験の場を提供し、都市と農村の交流を図るために整備したものです。

笠間クラインガルテン
(滞在型市民農園)



笠間市、八千代市の整備状況は次のとおりです。

市 町	施設の整備状況	総面積	事業費
笠間市	滞在型市民農園 50 区画 日帰型市民農園 50 区画 駐車場 農産物直売所・資材収納庫等	約 4 ha (農村公園等含む)	約 6 億円
八千代町	滞在型市民農園 20 区画 日帰型市民農園 37 区画 駐車場 農機具置き場等	約 1 ha	約 2 億 4 千万円

この笠間市、八千代町の滞在型市民農園は、都市住民から毎年 10 倍を超える入居希望の申し込みがあるそうです。しかし、地元住民は、この事業の目的から外れるため利用することができないということでした。

滞在型市民農園のメリットとしては、自治体の「食」と「農」の PR につながるということですが、宿泊施設等の建築や施設管理などに莫大な事業費がかかります。一方、地元住民に対しては直接的なメリットが少ないことから、整備にあたっては住民の理解が最も重要であるとのことでした。



クラインガルテン八千代にて説明を聞く委員

明和町議会から広報視察研修に来庁



群馬県明和町議会から議長と広報委員が 2 月 18 日に広報視察研修のため多古町議会を訪れました。多古町議会からは議長と議会広報委員 5 名が出席しました。

研修では、議会だよりの編集について意見交換を行いました。同じ広報委員としての苦勞があり共感することもありました。わかりやすい紙面、読みやすい文章を心掛けて編集にあたっており、お互いに目指す広報は町民に親しまれる広報です。

今後とも研究を重ねてまいります。

伊奈町議会から行政視察に来庁

2 月 16 日埼玉県伊奈町議会から 4 名が研修のため多古町議会を訪れました。

研修では、防災行政無線の運用について、地産地消の学校給食、多古町ホームページのパブリックコメント（町民の声）について等、町担当課職員からの説明があり、熱心に聞き入っていました。

活発な質疑を交わし、研修を終えました。



あいさつをする土井清司議長

請願・陳情 意見書提出

今定例会には、発議案が 1 件、請願が 1 件、陳情が 2 件提出されました。下記のとおり、付託された委員会において慎重に審査しました。採択されたものについては、関係する各大臣あてに意見書を提出しました。

発議案

永住外国人に対する地方参政権付与に関し拙速な結論を避けることを求める意見書
(提出 加瀬芳廣議員他 4 名)

採択

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、副総理、財務大臣、総務大臣、国家戦略担当大臣、内閣官房長官へ意見書提出

請願

改正貸金業法の早期完全施行等を求める請願書
(提出 (社)千葉県労働者福祉協議会)

総務委員会
に付託

採択

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、多重債務者対策本部長、金融担当大臣、消費者政策担当大臣、厚生労働大臣、総務大臣、国家公安委員長へ意見書提出

陳情

最低賃金法の抜本改正と安定雇用の創出、中小企業支援策の拡充強化を求める陳情書
(提出 千葉県労働組合連合会)

産業建設委員会へ付託

継続審査

公契約条例の制定を求める陳情書
(提出 千葉県労働組合連合会)

総務委員会へ付託

継続審査